



平佐東地区夏祭り

2026. 8. 14

時間 午後6時30分から

場所 平佐東小学校

うちわ配布 600名様
先着 100家族にエコバック進呈
お楽しみ抽選会 (豪華賞品が当たるかも??)
打ち上げ花火は、20時00分頃です

子供達の歌にフラダンス、総踊り など・・・
ご家族そろってお越しください
※元気度アップカード押印対象です



第2回夏祭り実行委員会開催(7月16日(木))

県・市の若手職員研修



受付・総踊りなどお手伝いいただきます

7月16日(木)第2回夏祭り実行委員会が開催されました。7月19日の紫陽花ロード・花火打上げ会場の草刈り、8月14日(金)当日の作業内容について話し合いました。
当日朝早くからの舞台設営や、夕方からの受付・場内整理など沢山の方々の協力で夏祭りが開催されます。
※夏祭りのチラシは8月6日配布予定です。

青少年育成会による田植え

6月28日子供たちによる田植えがありました。秋の実りが待ち遠しいです。



令和コミュニティトーク 7月9日国際交流センターにおいて、コミュニティトークが開催されました。川内・平佐西・平佐東・峰山地区の振興計画について発表がありました。また、市長の市政報告や地域の課題について意見交換がありました。

夏の交通事故防止運動 夏休みに入る前に、交通ルールと交通マナーを習慣づけることが事故防止に繋がります。横断歩道には、交通安全理事・青パト隊の方々が立ち、見守り活動が行われました。



第40回 平佐東レキバナ(歴史話)講話 (茶園三洋さん)

観龍院遺跡(『川内市史』石塔編P105)(1)

この遺跡について、現地周辺を数回探索しましたが、現在その遺跡を確認できていません。
その一方で、昭和48年に発行された『川内の古石塔』によれば、以下のように掲載されています。

- 所在地
旧 薩摩郡樋脇郷楠元村字土器手原 ← この字名にも注目しますが！
現 薩摩川内市楠元町223番地
- 名称 観竜院(かんりゅういん)
- 宗派 真言宗
- 創建年代 寺跡に残された石塔からみて、天文(てんぶん:1532～1555)以前と思われる。
※(茶園の補足)「天文」および宝塔に刻まれた「弘治三年」は室町時代で、入来院12代重朝が川薩地域に勢力を広げた時代で、楠元中の「三光寺遺跡」にも関係する。
- 遺物 (一)宝篋印塔 二基
(二)石室残欠銘板
- 跡地転用 畠(＝畑)・山林←(茶園補足)藪の中、大・中の杉の倒木が行く手を遮る！
- 雑載 寺跡に桂 忠防(かつら ただあきら)の孫忠保(ただやす?)が寄進した薬師如来像の石室があるので、桂氏と何らかの関係があるものと思われる。

——次回は、茶園さんの『観龍院遺跡』について調査された内容を記載します。——

豪雨災害から20年

20年前の豪雨災害で平佐東地区も多大な被害を受けました。あさひ保育園の小牧理事長・竹原園長先生と落合会長が、南日本新聞社の取材を受けました。当時の写真を見ても被害の大きさがうかがえます。



20年前の水害

6月24日線状降水帯による大雨で永利、田崎が大きな被害を受けました。平佐東地区でも招魂舎の階段横が大きく崩れました。台風や大雨で災害に合わないために日頃から備えましょう。



買い物支援事業

7月3日永利タイヨーへ買い物へ出かけました。とても喜んでいただけたようです。ボランティアの皆さん、お疲れ様でした。ボランティアを募集します。詳しくはコミセンまで



平佐東地区消防の火災対応訓練
6月28日(日)暑い中、地区の安心安全のため、平佐東分団の消防団員の皆さんが訓練に参加されました。



「ポイ捨て防止キャンペーン」

のぼり旗、横断幕を環境部会で設置しました。
平佐東地区をゴミのない綺麗な地区にしましょう。



6月号の「がらっぱの里」裏面のあゆみサークルの記事に誤りがありました。お詫び申し上げます。

(正)「開講式」(誤)「開校式」

- 8月 7日(金) 買い物支援日(永利タイヨー)
- 9日(日) 平佐東小学校校庭草刈り
- 14日(金) 平佐東夏祭り
- 15日(土) 夏祭り会場片付け
- 21日(金) 買い物支援日(東郷Aコープ)
- 22日(土) 福祉部会はんとけん体操